

図書館だより

弥生 やよい 3月

令和 8年 3月13日

高志館高等学校図書館

文責 塚原

3月号



今年の卒業式も良い式でしたね。季節は春らしくなり、桜の開花も近くなりました。正門からの桜並木はとても美しく、満開時が楽しみです。こんな季節には、公園や図書室で読書はいかがですか？

現在、図書室には、**本屋大賞に選ばれた本**、10冊全てが揃い、皆さんからの推し本もたくさん並んでいます。

貸出は新年度になってからですが、館内閲覧は春休み中も平日16時まで可能です。ぜひ図書館に足を運んでみてください。

今年度も図書館の利用ありがとうございました。

学年別年間貸出冊数

	昨年度	今年度
1学年	853 冊	1,117 冊
2学年	407 冊	497 冊
3学年	262 冊	318 冊
合計	1,522 冊	1,932 冊

皆さんからの推し本紹介

皆さんの推し本を集め、「推し本」コーナーを設置しました。一部を紹介します。他の本も、図書室で見てください。



**この冬、いなくなる君へ
長い嘘が終わる日に** いぬじゅん【著】

夢だった動画制作会社に就職を決めた陽葵が東京へ来た日、車に轢かれかけた所を不思議な男性に助けられる。が、「四年後の冬、君は死ぬ」と謎の予言をされて――。



オトコミチ **漢道** コムドットひゅうが【著】

「俺の人生 今が最高で、これからもっと最高になる」 人気YouTuberコムドットの人情味ヤンキー・ひゅうが初の人生（エッセイ）本。



**水循環・水環境と生態系を支える
水土里資源** 流域水環境学…「自然・生物・人間」の科学

早瀬 吉雄【著】

手取川扇状地の健全な水循環・水環境への挑戦。

お知らせ

※今年度の貸出は終了しました。

館内での閲覧は可能です。

※本の返却は、**3月13日（金）**までです。

新着図書案内

話題作

棺桶まで歩こう

萬田 緑平【著】

医療との向き合い方を変えることで、家で人生を終えるという幸せが味わえるようになる!

2000人の幸せな最期を支えた「在宅」緩和ケア医が提言。



オススメ本

運転者

喜多川 泰【著】

保険営業をしている修一は、顧客の大量解約で窮地に。

「…なんで俺ばかりこんな目に遭うんだよ」と独り言がこぼれたとき、乗客の「運」を「転」ずる不思議なタクシーと出会う。



NHKテキスト 3か月でマスターする 人体

柳田素子/竹田潔



生命を維持するために働く体の仕組みと、科学的根拠に基づいた正しい知識をすることは、この先の人生をよりよく生きるヒントになります。

又吉の話題作

生きとるわ

又吉 直樹【著】



貸した金を取り戻そうとする岡田は、逆にさらなるドツボにはまっていく……

人間の「闇」と、「笑い」を両立させた奇跡的作品!

星の教室

高田 郁【著】



義務教育さえまともに終えていないという枷が、社会でも家庭内でも、さやかを生き辛くさせていた。しかし、ある日、さやかは夜間中学という存在を知る。

本屋大賞ノミネート本

PRIZE フライズ

村山 由佳【著】



天羽カインは憤怒の炎に燃えていた。本を出せばベストセラー、映像化作品多数、本屋大賞にも輝いた。それなのに、直木賞が獲れない。文壇から正當に評価されない。私の、何が駄目なの？

本屋大賞ノミネート本

探偵小石は恋しない

森 バジル【著】



小石偵探事務所の代表でミステリオタクの小石は、名探偵のように華麗に事件を解決する日を夢見ている。だが実際は9割9分が不倫や浮気の調査依頼で、推理案件の依頼は一向にこない。

ゆうべの食卓

角田 光代【著】



料理はお腹も心も満たしてくれる。大切な人とのかけがえのない時間を綴った心温まる短編集。